

# 要件チェックリスト: Todo App Specification

機能プラン: [001-todo-app-spec](#)

作成日: 2025-11-13

仕様ドキュメント: [specs/001-todo-app-spec/spec.md](#)

## 📋 コンテンツ品質チェック

### ✓ 基本構造

- タイトルと概要が明確に記載されている
- バージョン番号とステータスが記載されている
- すべてのユーザーストーリーが優先度付けされている (P1/P2/P3)
- 各ユーザーストーリーに独立テスト可能な受入シナリオがある
- Given-When-Then形式で受入シナリオが記述されている

### ✓ 要件完全性

- すべての機能要件 (FR-001～FR-010) が記載されている
- 主要エンティティ (TodoItem, UserPage, StorageKey, FilterType) が定義されている
- 測定可能な成功基準 (SC-001～SC-010) が設定されている
- エッジケースが10つ以上記載されている
- 前提条件と依存関係が明確に列挙されている

### ✓ アーキテクチャ設計

- 技術スタックがMermaid図で可視化されている
- コンポーネント構造図が提供されている
- データフロー図（シーケンス図）が提供されている
- ワンコマンド起動フローが図示されている
- タスク状態遷移図が提供されている
- フィルター状態遷移図が提供されている
- すべてのMermaid図がエラーなしで表示される (sequenceDiagramのstyle削除済み)

### ✓ セキュリティ・パフォーマンス

- セキュリティ考慮事項が記載されている (XSS, CSRF, 入力バリデーション)
- パフォーマンス要件が測定可能な数値で設定されている
- LocalStorageの容量制限について言及されている
- 日本語文字対応について明記されている
- テストカバレッジ100%の要件が記載されている

### ✓ 実装考慮事項

- 制約事項が5つ以上明確に記載されている
- 想定される課題と回避策が3つ以上提示されている
- 関連ドキュメントへのリンクが提供されている
- GitHub Pagesデプロイ手順が含まれている
- ワンコマンド起動 (start.ps1) の詳細が記載されている

## 📊 要件トレーサビリティ

### AI\_input/仕様書.md カバレッジ

- プロジェクト概要が反映されている
- 技術スタック (React 18.2.0, TypeScript 4.9.3, Vite 4.2.0) が一致している
- template-no-delete.tsxの仕様が含まれている
- ページCRUD機能が要件化されている
- LocalStorage連携が要件化されている
- テストカバレッジ100% (106テスト) が反映されている
- GitHub Pagesデプロイが要件化されている
- ワンコマンド起動 (start.ps1) が要件化されている

### AI\_input/BASIC\_TODO\_GUIDE\_JP.md カバレッジ

- 初級者向けページ追加機能が要件化されている
- ページ編集・削除機能が要件化されている
- ページ削除時のデータクリーンアップが要件化されている
- サーバー再起動の必要性が制約として記載されている

### AI\_input/template-no-delete.tsx カバレッジ

- TodoItemインターフェース (id, text, completed, createdAt) が定義されている
- FilterType ('all'|'active'|'completed') が定義されている
- addTodo(), toggleTodo()機能が要件化されている
- LocalStorage同期 (useEffect) が要件化されている
- 削除機能が意図的に省略されていることが記載されている

### AI\_input/GitHubPagesデプロイ手順.md カバレッジ

- npm run deployコマンドが要件化されている
- 公開URLアクセスが成功基準に含まれている
- デプロイ時間 (5分以内) が成功基準に含まれている

## ⌚ 機能準備状態チェック

### MVP機能 (P1優先度)

- US-001: 個人用Todoページ作成と基本操作
  - ページ追加機能 (UI)
  - タスク追加機能
  - 完了切り替え機能
  - フィルタリング機能 (すべて/進行中/完了済み)
  - LocalStorage自動保存
  - ページリロード後の復元
- US-004: ワンコマンド起動とGitHub Pagesデプロイ
  - start.ps1スクリプト
  - 依存関係自動インストール
  - サーバー起動・ブラウザオープン
  - npm run deployコマンド
  - GitHub Pages公開

### P2機能

- US-002: タスク削除機能の実装
  - 個別削除ボタン
  - 完了済み一括削除ボタン
  - 条件レンダリング (完了済みがない場合は非表示)
  - LocalStorageからの削除

### P3機能

- US-003: ページ管理機能 (編集・削除)
  - ページ名編集機能
  - ページ削除機能
  - タスクデータクリーンアップ
  - サーバー再起動通知

## ⚠️ 未解決事項

### [NEEDS CLARIFICATION] 項目数: 0

すべての仕様がAI\_inputフォルダの内容に基づいて明確化されています。

### 推薦される改善 (オプション)

- パフォーマンス監視: 10,000タスクのパフォーマンステストを実装
- アーカイブ機能: LocalStorage容量対策としてタスクアーカイブを実装
- ホットリロード: ページ追加時のサーバー再起動を不要にする改善
- エラーハンドリング: LocalStorage容量超過時のエラーメッセージ表示
- マルチタブ同期: LocalStorageイベントリスナーで複数タブ間のデータ同期
- アクセシビリティ: ARIA属性の追加、キーボードナビゲーション対応